

(和文仮訳)

2017年2月17日付の公開書簡に対する JICA の回答

プロサバナ事業については、JICA として、これまで、様々な立場の方々のお考えを拝聴すべく努めてまいりました。今般、皆様から書簡をいただきましたこの機会に、プロサバナ事業の目的について皆様にぜひご理解いただきたく、以下ご説明させていただきます。

プロサバナ事業は、地域の小農の皆様の生計向上を第一に考えています。本事業が目指す秩序ある農業開発、そしてそれを通じた地域経済の発展は、地域の小農、住民の皆様の収入の増加、暮らしの向上を目的としています。

本事業のための大きな方向性を示すことを目的に、マスタープランの策定を進めています。マスタープランは、できるだけ多くの皆様との対話を通じ、多くの現場の意見が組み込まれたものであることが重要であると考えています。

また、JICA がその事業実施にあたり、裨益国の法律や国際的な規則・規範、各種ガイドライン等を遵守することは当然のことであり、プロサバナ事業も例外ではありません。今後も、モザンビーク憲法・法・規則・ガイドラインに則って事業を進めてまいります。

事業実施における委託契約も、法や規則、ガイドラインに則って結んでおり、ご指摘の契約についても、公正な選考プロセスを経て選定された委託先との契約です。

なお、プロサバナ事業に関する文書については、公開できる文書はこれまでもプロサバナ事業の公式 HP (www.prosavana.gov.mz) に公開しており、それ以外の情報や文書につきましても、市民社会や現地住民の皆様からのご要望に真摯に対応してきました。今後も、関連する法令に則って、公開させていただく所存です。ご要望のあったインセプション・レポートについては、この度皆様と共有させていただきます。

プロサバナ事業を真に皆様に裨益する事業とするため、JICA としては批判的なご意見も含めて幅広い皆様のご意見を拝聴し、建設的な議論を通じてより多くの皆様の声をプロサバナ事業に反映させたいと考えております。この観点から、ぜひとも皆様と直接意見交換を行う機会をできるだけ早期に設けたいと考えております。その際には、今回の公開書簡でご指摘のあった事項について詳しく説明させていただくとともに、プロサバナ事業について皆様から忌憚のないご意見・ご要望をお伺いできれば幸いです。

以上